

ラグビーワールドカップ 2019 の事前チームキャンプについて

1 目 的

世界三大スポーツイベントの一つであり、2019 年にアジアで初めて開催される「ラグビーワールドカップ」にあたり、菅平高原の知名度を世界に発信するチャンスと捉え、公認チームキャンプ地の誘致につながる「事前チームキャンプ」について、国外代表チームの招致活動を官民協働で行う。

2 経 過

- (1) H29.3 月 (一社)菅平高原観光協会、上田商工会議所等、市内関係団体から、「事前チームキャンプ地」についても積極的な取組を求める要望書が上田市に提出された。
- (2) H29.4 月 長野県スポーツコミッションアドバイザーの仲介により、既に大会出場が決定していた 12 か国のうち、イタリア共和国ラグビー連盟に対し、菅平高原での事前チームキャンプ実施の可能性について打診した。
- (3) H29.6 月 イタリア代表チームの渉外責任者(カルロ・ケッキナート氏)の日本訪問の機会が得られ、菅平高原のグラウンドや各施設を視察見学していただいたころ、キャンプを行う上で申し分ない環境であると評価を受ける。
- (4) また、長野県には、今年度から上田市菅平高原キャンプ地誘致委員会に理事として参画いただくとともに、同誘致委員会に対して 500 万円の財政支援をいただいた。
- (5) H29.7 月 イタリアラグビー連盟の会長名で、次のとおり提案を受ける。

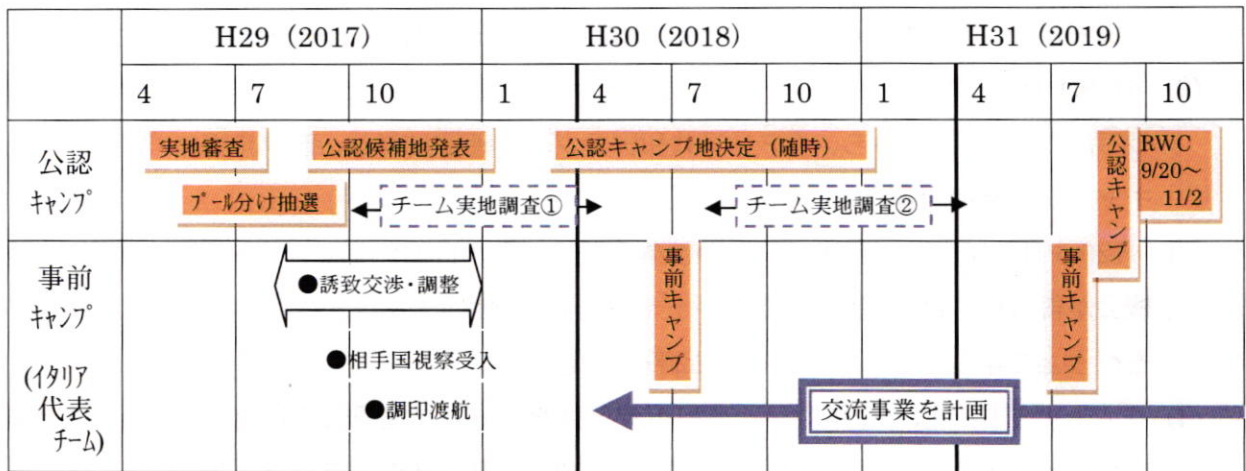
3 イタリアラグビー連盟からの提案

- (1) 菅平高原で事前キャンプを行うにあたり、イタリアラグビー連盟に対し負担金をお願いしたい。
- (2) 上田市菅平高原キャンプ地誘致委員会とイタリアラグビー連盟との協議がまとまれば、菅平高原で 2019 年の本大会前の事前キャンプを行う。
- (3) 本大会 1 年前の 2018 年 6 月に、日本で行われる予定のテストマッチの際も、菅平高原で事前キャンプを行う。
- (4) スポーツに留まらず、文化的・経済的な交流を図る準備がある。
- (5) 2020 年の東京オリンピック・パラリンピックの事前キャンプについても交渉を行う予定がある。

4 今後の取組

- (1) イタリア代表チームの事前チームキャンプ招致に向け、長野県や関係団体とも連携した官民協働のもと具体的な交渉を進めていきたい。
- (2) 市も上田市菅平高原キャンプ地誘致委員会の会員であることから、交渉の経過を踏まえながら、誘致委員会への負担金について協力していきたいと考えている。
- (3) 在日イタリア大使館、長野県をはじめとする関係機関の協力をいただきながら、市として代表チームの事前キャンプをきっかけとした、イタリアとの文化的・経済的な面での国際交流も計画していきたい。(なお、交流事業等を実施する場合については、別途、予算化が必要と考えている。)

5 全体スケジュール



6 事前チームキャンプ誘致の動き (H29. 8. 17 現在、15 か国の出場チームが決定)

決定	未定 (交渉中のものも含む)	
<ul style="list-style-type: none"> ・ スコットランド(長崎市) ・ ウェールズ(北九州市) ・ トンガ(高知県、長門市) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ アイルランド ・ ニュージーランド ・ イングランド(宮崎県視察) ・ オーストラリア ・ 南アフリカ ・ フランス 	<ul style="list-style-type: none"> ・ イタリア(上田市) ・ アルゼンチン ・ ジョージア(鳴門市視察) ・ 日本 ・ アメリカ ・ フィジー

※新聞報道等による

RUGBY WORLD CUP 2019

平成29年8月18日(金)

市議会全員協議会資料

政策企画部 国際キャンプ地誘致推進室

▶ RUGBY WORLD CUP 2019 概要

- 主催 ワールドラグビー(World Rugby)
- 開催時期 2019年9月20日～11月2日
- 参加チーム 20チーム
- 試合形式 ①予選プール 5チーム×4プール 40試合
②決勝トーナメント 8試合 計48試合
- 試合会場 全国12会場
- 歴史 1987年に第1回大会が、ニュージーランド、オーストラリア共催で行われ、その後、2015年のイングランド大会まで8回開催される。
- 大会の特徴 ①アジアで初のラグビーワールドカップ
②ラグビー伝統国以外で初の開催
③7人制ラグビーがオリンピックに採用されてから最初の大会



RUGBY WORLD CUP 2019

▶ 『事前』チームキャンプと『公認』チームキャンプ

【事前チームキャンプ】 2019年 ～9/10頃	【公認チームキャンプ】 2019年 9/10頃～(9/20開会) ～11/2
<ul style="list-style-type: none">○組織委員会の管轄外○大会期間前○宿泊費、移動費、食費等は チームが負担○RWC2019に関する商標等の 使用権利なし○誘致についてチームと直接交渉可	<ul style="list-style-type: none">○組織委員会による一元管理○大会期間○宿泊費、移動費、食費等は 組織委員会が負担 (他、自治体も一部負担あり)○RWC2019に関する一定の 商標等の使用権利あり○誘致についてチームと直接交渉不可



RUGBY WORLD CUP 2019

『公認』チームキャンプ応募状況

□応募件数 76件 ※同一自治体による複数応募含む
 ・単独応募 57件 ・共同応募 19件

□応募自治体数 90自治体
 ・長野県からは、上田市のみ



RUGBY WORLD CUP 2019

ラグビーイタリア代表



- ・世界ランキング 14位 (日本 11位) ※2017.7現在
- ・ワールドカップ出場：1987年第1回大会から連続8大会出場
- ・ワールドカップ戦績：全8大会 プール戦敗退
- ・2015年イングランド大会：プールD 3位(2勝2敗)
 日本：プールB 3位(3勝1敗)
- ・対日本戦戦績：5勝1敗
- ・2003年ワールドカップでは、ニュージーランドの英雄 ジョン・カーワン監督のもと、同国史上初めて2勝を上げる。
 (ジョン・カーワンは'07~'11に日本代表の監督を務める)
- ・イタリアラグビー連盟(Federazione Italiana Rugby) 1928年創立
 会長：Alfredo Gavazzi(アルフレド ガヴァッツィ)
 渉外責任者：Carlo Checchinato(カルロ ケッキナート)















ラグビーワールドカップ 2019™ 日本大会 2019年9月20日～11月2日

《《 プール組分け抽選結果 》》






プールA

-  アイルランド
-  スコットランド
-  日本
-  ヨーロッパ地区1
-  ヨーロッパ・オセアニアプレーオフ1






プールB

-  ニュージーランド
-  南アフリカ
-  イタリア
-  アフリカ地区1
-  敗者復活予選優勝チーム

プールC

-  イングランド
-  フランス
-  アルゼンチン
-  アメリカ
-  トンガ

プールD

-  オーストラリア
-  ウェールズ
-  ジョージア
-  フィジー
-  アメリカ地区2